

白石踊後継者育成事業 白石踊会笠岡支部 今月の活動（令和元年 11 月）

令和元年 11 月の白石踊に関わる高校生の活動について高校生自身に報告文を書いてもらいました。

1. 第 3 回岡山イノベーションコンテスト 大賞受賞

11 月 23 日に倉敷市民会館で行われた岡山イノベーションコンテストのファイナルステージに出場しました。この大会は、岡山発の新たなビジネスモデルを募集し、コンテスト方式で競うものです。

伝統の重要無形民俗文化財である白石踊を、バーチャルアイドル「白石舞」にバーチャル空間で踊らせることで知名度を高め伝統の継承につなげる一方で、ここからさらに全国の伝統芸能のプラットフォームビジネスを確立していくことを主題とする発表を行いました。発表時間が 3 分と短く自分の伝えたいことが全ては伝えられませんでした。渡辺陽先輩と協力し、ユーモアを交えたプレゼンテーションを行った結果、高校生部門の大賞を取ることができました。当日は白石踊会会長、女性部長、白石公民館長にもご観覧いただき、応援をありがとうございました。（文章：和田雄喜）



2. 第 7 回高校生ビジネスプラン・グランプリ 東京大学で発表

金光学園高等学校の渡辺陽、和田雄喜、吉實沙希の 3 名が令和 2 年 1 月 12 日に東京大学の伊藤謝恩ホールで開催される日本政策金融公庫主催の第 7 回高校生ビジネスプラン・グランプリに出場します。

このコンテストは他のコンテストで入賞したプランも応募してよいので、本年度の高校生向けのビジネスプランコンテストの優秀作品がしのぎを削る大会となっています。3808 件の応募作品の中から選ばれた 10 組のみがファイナリストとして東京大学で行われる最終審査会でプレゼンテーションできます。

今回、私たちは「重要無形民俗文化財 バーチャルアイドル白石舞」と題してプレゼンテーションします。高校生の目線から白石踊継承の重要性を訴え、その一つ的手段にバーチャルアイドルの活用があることについて全国の方々に紹介していきたいと考えています。

3 名とも頑張りますので応援よろしくをお願いします。

（文章：吉實沙希）

3. 第23回 ボランティアスピリットアワード ブロック表彰式出席

第23回ボランティアスピリットアワードに私たち高校生・中学生による白石踊の継承活動を応募しました。私たちが普段、定期練習会に参加し白石踊を習得しようとしていること、新聞投稿やシンポジウム参加で白石踊をPRしていることや、これまでの活動の中で参加者が増え活動規模が拡大していった様子などを報告しました。

その結果、中四国のブロック賞を受賞しました。11月24日に松山市青少年センターで開催されたブロック表彰式に代表として渡辺陽が出席し、銀メダルと賞状をいただきました。(下の写真)

ブロック賞の受賞者(団体)は、12月22日に東京都新宿区にて開かれる全国表彰式にも参加することになっています。全国表彰式に集まったブロック賞受賞の中高生の前で、ポスターを使った3分間のプレゼンテーションを行いますので、より多くの中高校生に白石踊を知ってもらうチャンスとして、熱を入れ発表に臨もうと思います。(文章: 渡辺陽)



以上